

漢字ドリル

漢検 準2級

第52巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

洪 浄 涼 淑 涉 洳

練習してから、問題に挑戦

本文 47ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



じゅん2きゅう 52かん たんい1 れんしゅ
う (1)

なまえ



浄

1 4 5
2 6 9
7 8
3

音

ジ
ヨ
ウ

・ 浄土 じょうど
・ 洗浄 せんじょう
・ 浄化 じょうか

部 首

浄

さんずい

9 画

洪

1 5 6
2 4
7 8 9
3

音

コ
ウ

・ 大洪水 だいくわうずい
・ 洪積 こうせき
・ 洪水 こうずい

部 首

洪

さんずい

9 画

淑

1 4 5 10
2 6 11
8 7 9
3

音

シ
ユ
ク

・ 淑女 しゆくじょ
・ 紳士淑女 しんしゆくじょ
・ 私淑 ししゆく

部 首

淑

さんずい

11 画

涼

1 5 4
2 7 8
6 10 11
3

訓

す
ず
(む)

音

リ
ヨ
ウ

・ 涼しい すずしい
・ 清涼 せいりょう
・ 涼む すずむ

部 首

涼

さんずい

11 画



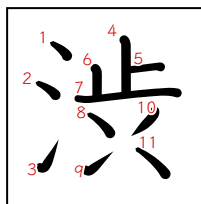


じゅん2きゅう 52かん たんい1 れんしゅ
う (2)

なまえ



洪



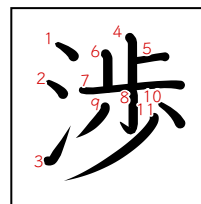
訓 音

しぶ (る) しぶ (い) しぶ ジュウ

・茶洪 洪滞 洪い

部首 洪 さんずい 11画

涉



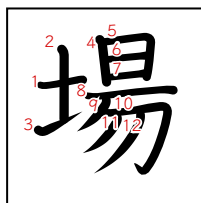
音

シヨウ

・渉外 干渉 交渉

部首 涉 さんずい 11画

場



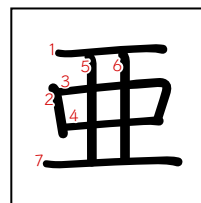
訓 音

ば ジョウ

・工場 会場 広場

部首 場 つちへん 12画

亜



音

ア

・亜流 亜鉛 白亜紀

部首 亜 に 7画





じゅん2きゅう 52かん たんい1 よみのれ
んしゅう2

なまえ



浄

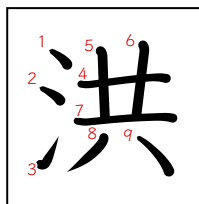


音

ジ
ョウ

- ・浄土 (じょうど)
- ・洗浄 (せんじょう)
- ・浄化 (じょうか)

洪

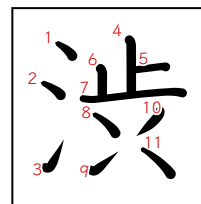


音

コ
ウ

- ・大洪水 (だいかうすい)
- ・洪積 (こうせき)
- ・洪水 (かうすい)

洪



訓

音

しぶ (る)
しぶ (い)
しぶ
ジュウ

- ・苦渋 (くじゅう)
- ・渋滞 (じゅうたい)
- ・渋る (しぶる)

部首 さんずい 9画
浄

部首 さんずい 9画
洪

部首 さんずい 11画
洪





じゅん2きゅう 52かん たんい1 A

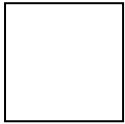
なまえ



/ 16

6

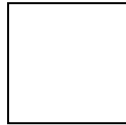
夏の夜に

納のう

の催しを開く

5

沖縄は

熱ねっ帯たい

の気候だ

4

鉄板の表面に

鉛えん

をめっきする

3

値引きを店と

交こう

する

2

高原の

清せい

な空気を吸う

1

川があふれて

水ずい

になる

12

連休で高速道路が

渋滞

する

11

駅前の広場にみんなが集まる

場

にみんなが集まる

あつ

10

濃く入れた緑茶は

渋い

9

敬愛する作家に私淑する

私淑

する

8

微生物が川の水を

浄化

する

7

電波が

干かん

して雑音が出る

16

会場の紳士淑女の皆様

紳士淑女

の皆様

15

組織の自浄作用が問われる

自浄作用

が問われる

14

海の岩場でカニを見つけた

岩場

でカニを見つけた

13

湯飲みの茶を落とす

茶

を落とす





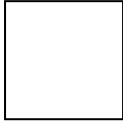
じゅん2きゅう 52かん たんい1 A-2

なまえ



/ 16

6

冷^{れい}

な気候で育つ作物

5

荒^{こう}

とした原野が広がる

4

豪雨で

大^{だい}水^{ずい}

が起きる

3

関東平野の

積^{せき}

台地

2

ペンガルトラはトラの

種^{しゅ}

だ

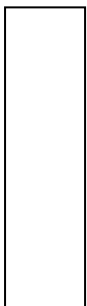
1

有名画家の

流^{りゅう}

にとどまる作品

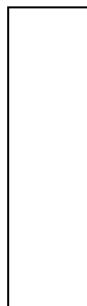
12

寺の修復のため
浄財を募る

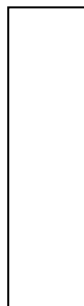
11

動物園の
入場は九時からだ

10

大きな
会場はお客さんでいっぱいだ

9

銀行が融資を
流す

8

古文書を

狢^{りょう}

して論文を書く

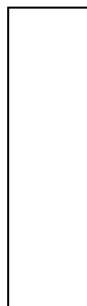
7

銀行で

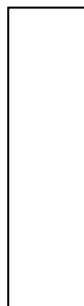
外^{がい}

を担当する

16

栗の
渋皮をむく

15

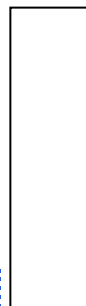
若いときから
私淑する作家

14

淑女のたしなみを学ぶ



13

下水道の無い地域では
浄化槽を使う



じゅん2きゅう 52かん たんい1 B

なまえ



/ 17

6

メガネを超音波で

洗^{せん}

じょう

する

5

広^{ひろ}

ば

の時計が十二時を指^さす

4

お祭りの

会^{かい}

じょう

にテントが立つ

3

連休で高速道路が

じゅう

滞^{たい}

する

2

敬愛する作家に

私^し

しゆく

する

1

微生物が川の水を

じょう

化^か

する

12

恐竜が栄えた
白^{...}亜^{...}紀^{...}
の地層を調べる

じょう

11

値引きを店と
交^{...}渉^{...}
する

じょう

10

木陰のベンチで
涼^{...}む

じょう

9

川があふれて
洪^{...}水^{...}
になる

じょう

8

監督が

苦^く

じょう

の決断を下す

7

紳^{しん}士^し

しゆく

女^{じょ}

が集う

17

労働組合が会社と
団^{...}体^{...}
交^{...}渉^{...}
を行う

じょう

16

台地をつくる
洪^{...}積^{...}
層^{...}
を調べる

じょう

15

北海道の大部分は
亜^{...}寒^{...}
帯^{...}
に属する

じょう

14

秋になって朝晩が
涼^{...}し^{...}
い

じょう

13

高原の
清^{...}涼^{...}
な空気を吸う

じょう





じゅん2きゅう 52かん たんい2 れんしゅ
う (1)

なまえ



溝

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13

訓

みぞ

音

コウ

・地溝 ちこう
・側溝 そっこう
・海溝 かいこう

部首

溝

さんずい

13画

溪

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

音

ケイ

・雪溪 せっけい
・溪流 けいりゅう
・溪谷 けいこく

部首

溪

さんずい

11画

漠

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13

音

バク

・広漠 こうばく
・漠然 ばくぜん
・砂漠 さばく

部首

漠

さんずい

13画

漆

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14

訓

うるし

音

シツ

・漆黒 しっく
・漆塗り うるしぬり
・漆器 しっき

部首

漆

さんずい

14画



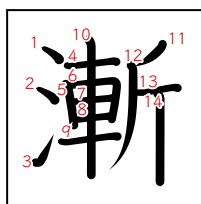


じゅん2きゅう 52かん たんい2 れんしゅ
う (2)

なまえ



漸



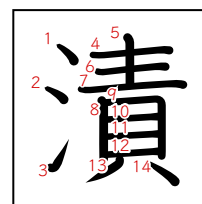
音

ゼン

・漸減 (ぜんげん)
・漸進 (ぜんしん)
・漸次 (ぜんじ)

部首 漸 (ぜんずい) 14画

漬



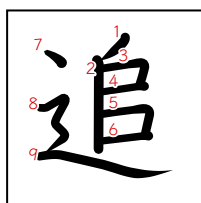
訓

つ (かる) つ (ける)

・浅漬 (あさづけ)
・漬かる (つかる)
・漬ける (つける)

部首 漬 (さんずい) 14画

追



訓

お (う)

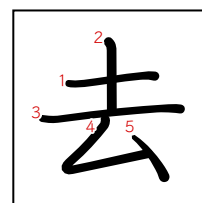
音

ツイ

・追風 (おいかぜ)
・追記 (ついき)
・後追 (あとおい)

部首 追 (しんにょう) 9画

去



訓

さ (る)

音

コ キョ

・消去 (しょうきょ)
・除去 (じょきょ)
・去年 (きょねん)

部首 去 (む) 5画





じゅん2きゅう 52かん たんい2 A

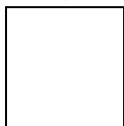
なまえ

/ 16



6

山奥の



けい

流

りゅう

でイワナを釣る

5

台所のかべのかびを

除

じょ



きょ

する

4



きょ

年

ねん

の夏は海で泳いだ

3

なすの

浅

あさ



づ

け

を食べる

2

輪島塗の



しつ

器

き

をかう

1

紅葉の



けい

谷

こく

を歩く

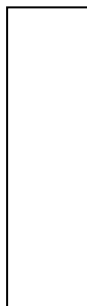
12

弟はまだ小さくて母の後追いを



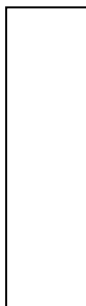
11

新制度を漸次導入していく



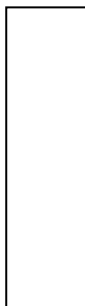
10

ラクダに乗って砂漠を渡る



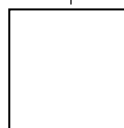
9

太平洋の海溝を探索する



8

祖母が毎年



つけ

物

もの

を仕込む

7



しつ

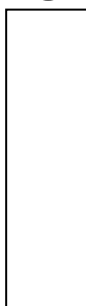
黒

こく

の間に包まれる

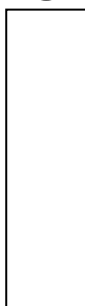
16

にんじゃが追手をふりきってにげる



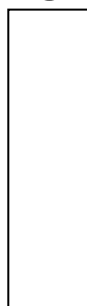
15

数学の授業で漸近線を習う



14

中東の多くの国は砂漠気候に属する



13

マリアナ海溝は世界で最も深い





じゅん2きゅう 52かん たんい2 B

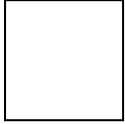
なまえ



/ 16

6

将来に



ばく

然

とした不安を抱く

5

道路の

側



こう

を掃除する

4

手紙の最後に



つい

記

する

3

新制度を



ぜん

次

導入していく

2

ラクダに乗って

砂



ばく

を渡る

1

太平洋の

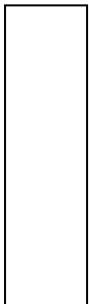
海



こう

を探索する

12

ぼくの町では
去
年
の冬に雪がたくさんふった

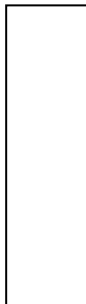
11

冬に向けて白菜を塩で漬ける



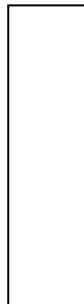
10

輪島塗の漆器を買う



9

紅葉の溪谷を歩く



8

ヨットが



お

い

風

で進む

7

急進でなく



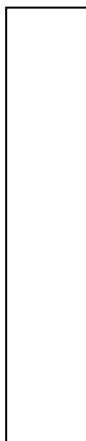
ぜん

進

の道を選ぶ

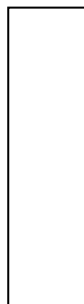
16

週末に溪流釣りを楽しむ



15

ぞうきんでまどのよごれを取り去る



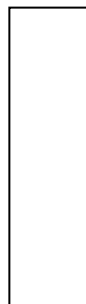
14

ぬか床できゅうりがよく漬かる



13

漆塗りのおわんで汁物を出す





じゅん2きゅう 52かん たんい3 れんしゅ
う (1)

なまえ



煩

3 1	2	5 8 9	煩
4	7	10	
12	13		
訓	音		
わ ず ら (わす)	わ ず ら (う)	ボ ン	ハ ン
・ 思 い 煩 う おもいわずらう	・ 煩 雑 はんざつ	・ 煩 悩 ぼんのう	
部 首	煩	ひへん	13 画

濯

1 2 3	4 5 6	7 8 9	濯
10	11	12	
13	14	15	
16	17		
音			
タ ク			
・ 洗 濯 物 せんたくもの	・ 洗 濯 機 せんたくき	・ 洗 濯 せんたく	
部 首	濯	さんずい	17 画

猫

2 3	1 4	5 6	猫
7	8	9	
10	11		
訓	音		
ね こ	ビ ヨ ウ		
・ 猫 背 ねこせ	・ 愛 猫 あいびょう猫	・ 猫 舌 ねこじた	
部 首	猫	けものへん	11 画

爵

1 2 3 4	5 6 7 8	9 10 11 12 13 14	爵
15	16	17	
音			
シ ヤ ク			
・ 男 爵 芋 だんしゃくいも	・ 子 爵 ししゃく	・ 爵 位 しゃくい	
部 首	爵	つめかんむり	17 画





じゅん2きゅう 52かん たんい3 れんしゅ
う (2)

なまえ



猶

音 ユウ
・ 猶予 ゆうよ ・ 執行猶予 しっこうゆうよ ・ 起訴猶予 きそゆうよ
部首 猶 けものへん 12画

献

音 コン ケン
・ 文獻 ぶんけん ・ 献血 けんけつ ・ 献策 けんさく
部首 献 いぬ 13画

政

訓 まつりごと
音 セイ ショウ
・ 政府 せいふ ・ 政治 せいじ ・ 政 まつりごと
部首 政 のぶん 9画

漁

音 リョウ ギョウ
・ 漁船 ぎょせん ・ 漁港 ぎょこう ・ 漁業 ぎょぎょう
部首 漁 さんずい 14画





じゅん2きゅう 52かん たんい3 よみのれ
んしゅう2

なまえ



爵

爵

音

シヤク

・男爵
・爵位
・子爵
・だんしゃくいも

濯

濯

音

タク

・洗濯機
・洗濯物
・せんたくもの

煩

煩

訓

音

わづら (わす)
わづら (う)
ボン
ハン

・子煩悩
・煩悩
・煩わす
・わづらわす

部首

爵

つめかんむり

17
画

部首

濯

さんずい

17
画

部首

煩

ひへん

13
画





じゅん2きゅう 52かん たんい3 A

なまえ



/ 16

6

華族令で公家が

子^し

になる

しゃく

5

海辺の

村^{そん}

で夏をすごす

ぎよ

4

この町は

業^{ぎよう}

がさかんだ

ぎよ

3

首相に経済政策を

策^{さく}

する

けん

2

位^い

を授けられる

しゃく

1

部活のユニホームを

洗^{せん}

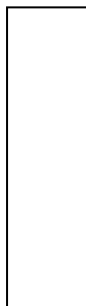
する

たく

12

煩雑

な事務作業を減らす

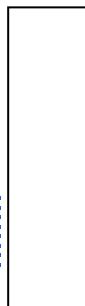


11

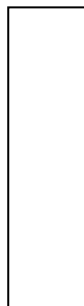
天皇が自ら

政^{せい}を執り行った

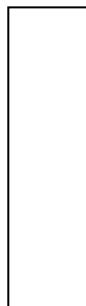
10

返事まで三日の猶^{よう}予^よをもらう

9

熱いお茶が飲めない猫^{ねこ}舌^{した}だ

8

仏教では欲や怒りを煩^{わづ}悩^{なや}と呼ぶ

7

街頭で

血^{けつ}

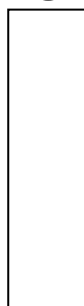
に協力する

けん

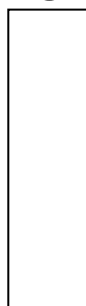
16

一刻の猶^{よう}予^よも許されない

15

見学で市役所の行^{ぎょう}政^{せい}の仕事を知る

14

作家が愛^{あい}猫^{ねこ}との日々を記す

13

先のことを思^{おも}い煩^{わづ}悩^{なや}うのはやめよう



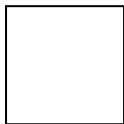
じゅん2きゅう 52かん たんい3 A-2

なまえ

/ 16



6

公こう

の称号を受け継ぐ

しゃく

5

男だん芋いも
でコロッケを作る

しゃく

4

雨で

洗せん物もの
が乾かない

たく

3

古い

洗せん機き
を買い替える

たく

2

たくさんの

船せん
が海に出る

ぎょ

1

朝の

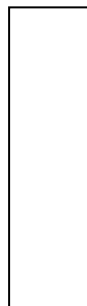
港こう
で魚を売る

ぎょ

12

近所付き合いが
煩わづらひわしい
と感じる

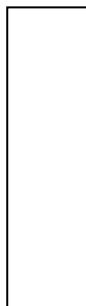
11

ニュースで
政せい府ふ
の発表を聞く

10

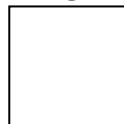
社会科で日本の
政せい治ち
のしくみを学ぶ

9

雑事で上司の手を
煩わづらひわす

8

将軍に名産品を

上じょう
する

けん

7

参考
文ぶん

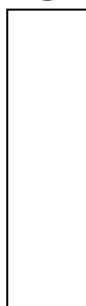
を挙げる

けん

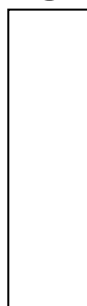
16

納税の
猶なほ予よ期き
間かん
が延長される

15

検察が
起おこ訴そ
猶なほ予よ
の処分を決めた

14

庭とは名ばかりの
猫ねこの
額がく
ほどの土地

13

商店の店先に
招まねき
猫ねこ
を飾る



じゅん2きゅう 52かん たんい3 B

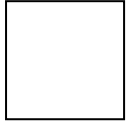
なまえ



/ 14

5

姿勢が悪く

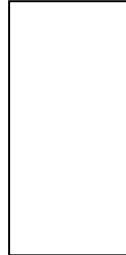


ねこ

背ぜ
になる

4

細かな心配事に心を



わすらわす

3

返事まで三日の



ゆう

予よ
をもらう

2

熱いお茶が飲めない



ねこ

舌じた
だ

1

仏教では欲や怒りを



ぼん

悩のう
と呼ぶ

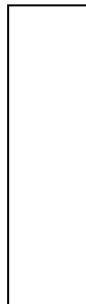
10

この町は漁業がさかんだ



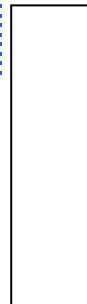
9

首相に経済政策を献策する



8

爵位を授けられる



7

部活のユニホームを洗濯する



6

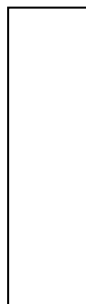
執行しつこう

ゆう

予よ
がつく

14

献身的な看護を受ける



13

功績により授爵される



12

洗濯槽のカビを掃除する



11

大きな漁船が港にもどってきた





じゅん2きゅう 52かん たんい3 B-2

なまえ



/ 15

5

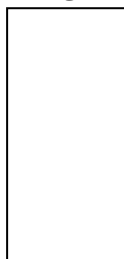
森に住む

山 やま

を撮影する

4

雑事で上司の手を



わすらわす

3

兄は

子 こ悩 のう

な父親だ

2

日本の

府 ふ

が発表する

1

国の

治 じ

について学ぶ

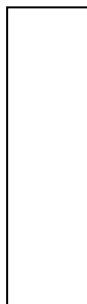
10

昔は洗濯板で衣類をこすった



9

漁港にとれたての魚が並ぶ



8

社会の時間に日本の漁業を学ぶ



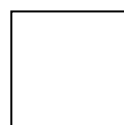
7

起 き訴 そ予 よ

となる

6

作家が

愛 あい

との日々を記す

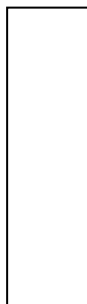
15

慰霊碑に献花する



14

旧友と一献傾ける



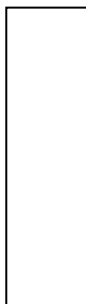
13

華族の五爵は公侯伯子男だ



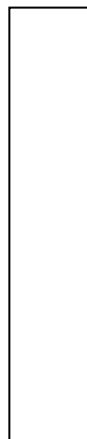
12

旧藩主が子爵に列せられる



11

温泉で命の洗濯をする





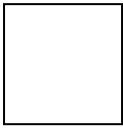
じゅん2きゅう 52かん ふりかえり3 A

なまえ



/ 24

8



しゃく

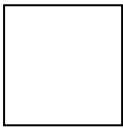
位

を授けられる

7

部活のユニホームを

洗



たく

する

6

なすの

浅



づ

け

を食べる

5

輪島塗の



しつ

器

をかう

4

紅葉の



けい

谷

を歩く

3

値引きを店と

交



しょう

する

2

高原の

清



りょう

な空気を吸う

1

川があふれて



こう

水

になる

16

太平洋の海溝を探索する



15

濃く入れた緑茶は渋い



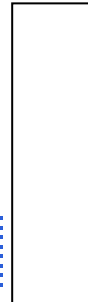
14

敬愛する作家に私淑する



13

微生物が川の水を浄化する



12

この町は



ぎょ

業

がさかんだ

11



きょ

年

の夏は海で泳いだ

10

鉄板の表面に



あ

鉛

をめっきする

9

首相に経済政策を



けん

策

する

24

天皇が自ら政を執り行った



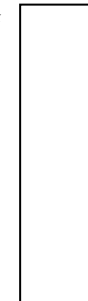
23

弟はまだ小さくて母の後を追いつく



22

駅前の広場にみんなが集まる



21

返事まで三日の猶予をもらう



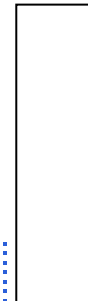
20

熱いお茶が飲めない猫舌だ



19

仏教では欲や怒りを煩惱と呼ぶ



18

新制度を漸次導入していく



17

ラクダに乗って砂漠を渡る





じゅん2きゅう 52かん ふりかえり3 B

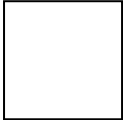
なまえ



/ 24

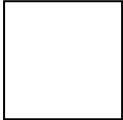
8

熱いお茶が飲めない

舌
じた
だ

7

仏教では欲や怒りを

悩
のう
と呼ぶ

6

新制度を

次
じ
導入していく

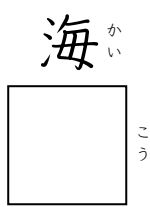
5

ラクダに乗って

砂
さ
を渡る

4

太平洋の

海
かい
を探索する

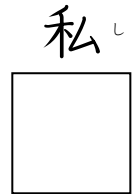
3

連休で高速道路が

滞
たい
する

2

敬愛する作家に

私
し
する

1

微生物が川の水を

化
か
する

16

輪島塗の漆器を買う



15

紅葉の溪谷を歩く



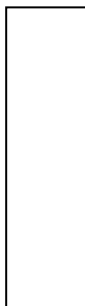
14

値引きを店と交渉する



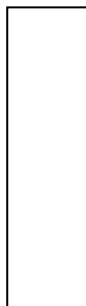
13

木陰のベンチで涼む



12

川があふれて洪水になる



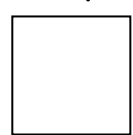
11

手紙の最後に

記
き
する

10

お祭りの会

会
かい
にテントが立つ

9

返事まで三日の

予
よ
をもらう

24

ヒット作の亜流が次々に現れる



23

この町は漁業がさかんだ



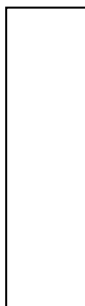
22

ぼくの町では去年の冬に雪がたくさんふった



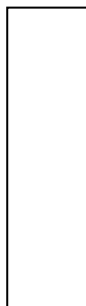
21

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



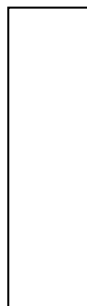
20

首相に経済政策を献策する



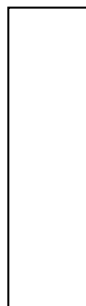
19

爵位を授けられる



18

部活のユニホームを洗濯する



17

冬に向けて白菜を塩で漬ける





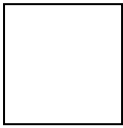
じゅん2きゅう 52かん ふりかえり3 B-2

なまえ



/ 24

8



女 じょ
としての品位を保つ

7

紳士 しんし

女 じょ
が集う

6

念仏を唱えて

土 ど
に往生する

5

メガネを超音波で

洗 せん
する

4

日本の

府 ふ
が発表する

3

工 こう

の
高いえんとつが見える

2

広 ひろ

の時計が十二時を指す

1

国の

治 じ
について学ぶ

16

朝になるときりが消える

15

ぞうきんでまどのよごれを取り去る

14

亜麻色の長い髪が風になびく

13

北海道の大部分は亜寒帯に属する

12

断層に挟まれた

地 ち
が湖になる

11

道路の側

を掃除する

10

悪路で車の進行が難

する

9

監督が

苦 く
の決断を下す

24

溪谷に架かるつり橋を渡る

23

週末に溪流釣りを楽しむ

22

親の過干渉に悩む

21

労働組合が会社と団体交渉を行う

20

自動販売機で清涼飲料を買う

19

縁側で夕涼みをする

18

ノアの方舟の大洪水の物語

17

台地をつくる洪積層を調べる



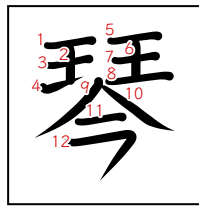


じゅん2きゅう 52かん たんい4 れんしゅ
う (1)

なまえ



琴

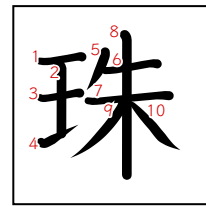


訓	音
こと	キン

・鉄琴 てっきん
・琴座 ことざ
・木琴 もっきん

部首	部 首	画
琴	おう	12

珠

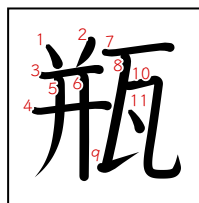


音
シュ

・珠玉 しゅぎよく
・珠算 しゅざん
・真珠 しんじゅ

部首	部 首	画
珠	おうへん	10

瓶

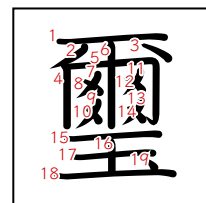


音
ビン

・土瓶 どびん
・鉄瓶 てっびん
・花瓶 かびん

部首	部 首	画
瓶	かわら	11

璽



音
ジ

・玉璽 ぎょくじ
・国璽 こくじ
・御璽 ぎょじ

部首	部 首	画
璽	たま	19





じゅん2きゅう 52かん たんい4 れんしゅ
う (2)

なまえ



疎

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
疎

訓

音

うと
(む)

うと
(い)

ソ

・疎
うとむ

・過疎
かそ

・疎い
うとい

部 首

疎

ひきへん

12
画

甚

1 2 3 4 5 6 7 8
甚

訓

音

はなは
(だしい)

はなは
(だ)

ジン

・甚だしい
はなはだしい

・甚大
じんたい

・甚だ
はなはだ

部 首

甚

あまい

9
画

障

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14
障

訓

音

さわ
(る)

シ
ヨウ
ウ

・支障
ししょう

・障害
しょうがい

・故障
こしょう

部 首

障

こざとへん

14
画

姿

1 2 3 4 5 6 7 8 9
姿

訓

音

すが
た

シ

・姿見
すがたみ

・姿勢
しせい

・姿
すがた

部 首

姿

おんな

9
画





じゅん2きゅう 52かん たんい4 A

なまえ



/ 17

6

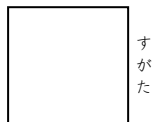


算

の検定を受ける

5

出かける前に

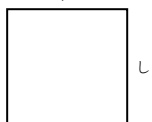


見

で服を見る

4

写真をとる前に

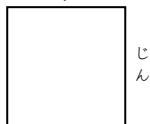


勢

を整える

3

円安が



大

な影響を及ぼす

2

法律の公布文に



御

が押される

1

真



の養殖が盛んな湾

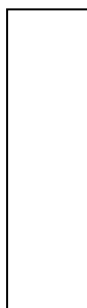
12

テレビが故障して見られない



11

世の中の流行に疎い



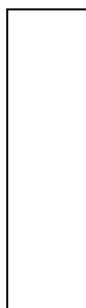
10

玄関の花瓶に花を生ける



9

音楽室で木琴を演奏する



8

地震の被害は

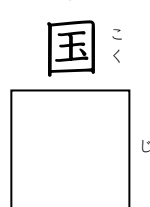


激

を極めた

7

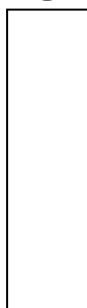
国家の印である



を押す

17

エレベーターが故障して階段を使う



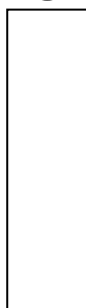
16

空き瓶を資源ごみに出す



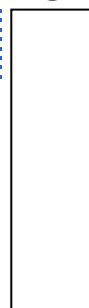
15

何かと干渉する親を疎む



14

過疎の村に若者が移住する



13

夏の夜空に琴座のベガが輝く





じゅん2きゅう 52かん たんい4 B

なまえ



/ 17

6

岩手名産の

鉄^{てつ}

で湯を沸かす

5

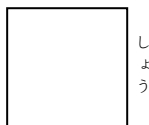
合奏で

鉄^{てつ}

を担当する

4

テレビが

故^こ

して見られない

3

過^か

の村に若者が移住する

2

玄関の

花^か

に花を生ける

1

音楽室で

木^{もつ}

を演奏する

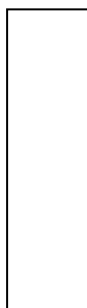
12

雲の間から富士山が姿を現す



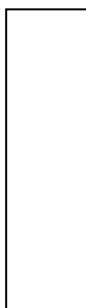
11

彼の言い分は甚だ疑わしい



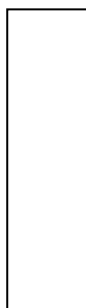
10

法律の公布文に御璽が押される



9

真珠の養殖が盛んな湾



8

多くの

害^{がい}

を乗り越える

7

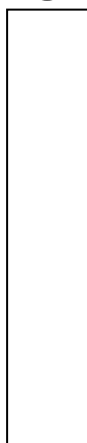
卒業後は友人と

遠^{えん}

になった

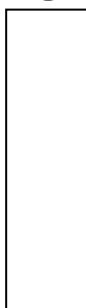
17

詔書の末尾に御名御璽と記す



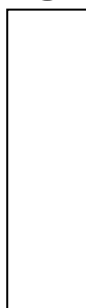
16

真珠貝の殻でボタンを作る



15

ねこ背にならないよう姿勢に気をつける



14

説明不足が甚だし誤解を招く



13

円安が甚大な影響を及ぼす





じゅん2きゅう 52かん たんい5 れんしゅ
う (1)

なまえ



痢		症	
	音 リ		音 シヨウ
	・疫 えきり ・赤痢 せきり ・下痢 げり		・後遺症 こういしょう ・炎症 えんしょう ・症状 しょうじょう
	部首 痢 やまいだれ 12画		部首 症 やまいだれ 10画

癒		痴	
	訓 いや (す) い (える) ユ		音 チ
	・癒す いやす ・癒える いえる ・治癒 ちゆ		・方向音痴 ほうこうおんち ・音痴 おんち ・愚痴 ぐち
	部首 癒 やまいだれ 18画		部首 痴 やまいだれ 13画



じゅん2きゅう 52かん たんい5 れんしゅ
う (2)

なまえ



眺

訓	音
なが (める)	チヨウ
・模様眺め もようながめ	・眺め ながめ
	・眺望 ちようぼう
部首	めへん 11画

盲

音	
モウ	
・盲腸 もうちよう	・盲導犬 もうどうけん
	・盲点 もうてん
部首	め 8画

震

訓	音
ふる (える)	ふる (う)
・耐震性 たいしんせい	・震度 しんど
	・地震 じしん
部首	あめかんむり 15画

汗

訓	音
あせ	カン
・冷や汗 ひやあせ	・発汗 はっかん
	・汗 あせ
部首	さんずい 6画





じゅん2きゅう 52かん たんい5 A

なまえ



/ 17

6

のどの

炎 えん



を抑える薬

しょう

5

思わず

冷 ひ
や

をかく

あせ

4

サウナで

発 はっ



する

かん

3

防犯対策の



点 てん

を突かれる

もう

2

仕事の

愚 ぐ



を友人にこぼす

ち

1

風邪の



状 じょう

が長引く

しょう

12

地震

に備えて家具を固定する



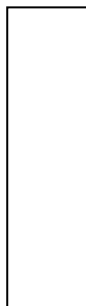
11

展望台からの眺望
が見事だ

10

骨折が治癒
して部活に復帰する

9

食中毒で下痢
が続く

8



導 どう

犬 けん

の育成に寄付する

もう

7

カラオケは

音 おん



なので苦手だ

ち

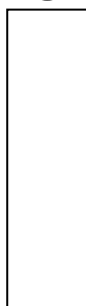
17

関東大震災
は一九二三年に起きた

16

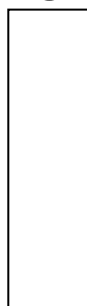
旅行に下痢止め
の薬を持って行く

15

山頂からの眺め
に息をのむ

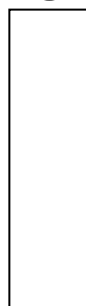
14

癒す



13

時がたつて心の傷が癒える





じゅん2きゅう 52かん たんい5 B

なまえ



/ 16

6

政界と業界の

着
を追及する

5

明治期に

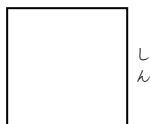
赤



が流行した

4

地



に備えて家具を固定する

3

展望台からの

望
が見事だ

2

骨折が

治

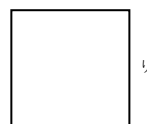


して部活に復帰する

1

食中毒で

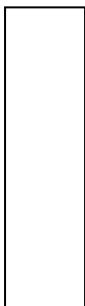
下



が続く

12

暑い日の練習で汗をかく



11

防犯対策の盲点を突かれる



10

仕事の愚痴を友人にこぼす



9

風邪の症状が長引く



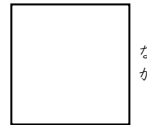
8



度は気象庁が発表する

7

山頂からの



めに息をのむ

16

盲導犬を連れた人に席を譲る



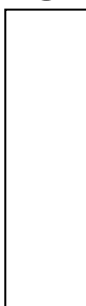
15

愚痴ばかり言っても始まらない



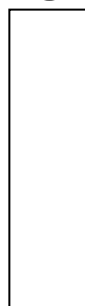
14

高齢化で認知症の人数が増える



13

発表で詰まって冷や汗が出た



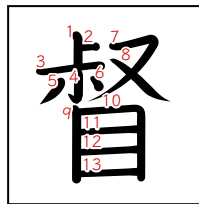


じゅん2きゅう 52かん たんい6 れんしゅ
う (1)

なまえ



督



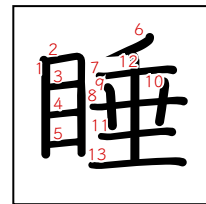
音

トク

・提督 ていとく
・督促 とくそく
・監督 かんとく

部首
督 め 13 画

睡



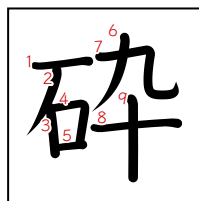
音

スイ

・睡魔 すいま
・熟睡 じゅくすい
・睡眠 すいみん

部首
睡 めへん 13 画

砕



訓

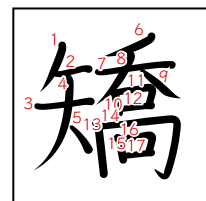
音

くだ サイ
くだ (ける)
くだ (く)

・砕ける くだける
・粉碎 ふんさい
・砕く くだく

部首
砕 いしへん 9 画

矯



訓

音

た キョウ
(める) ウ

・奇矯 ききョウ
・矯める ためる
・矯正 きョウせい

部首
矯 やへん 17 画



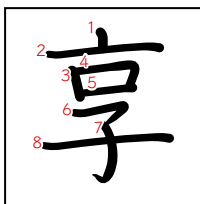


じゅん2きゅう 52かん たんい6 れんしゅ
う (2)

なまえ



享

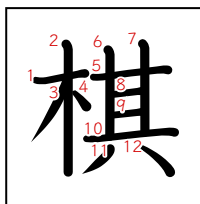


音

キ
ヨ
ウ

- ・ 享 (きょう) 楽 (らく)
- ・ 享 (きょう) 年 (ねん)
- ・ 享 (きょう) 受 (じゅ)

棋



音

キ

- ・ 棋 (き) 風 (ふう)
- ・ 棋 (き) 士 (し)
- ・ 将 (しょう) 棋 (ぎ)

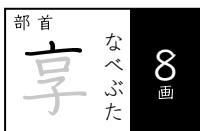
硝



音

シ
ヨ
ウ

- ・ 硝 (しょう) 石 (せき)
- ・ 硝 (しょう) 煙 (えん)
- ・ 硝 (しょう) 酸 (さん)





じゅん2きゅう 52かん たんい6 A

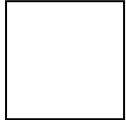
なまえ

/ 15



5

墓石に故人の

年
を刻む

4

豊かな自然の恩恵を

受
する

3

実験で

酸
を薄める

2

歯並びを

正
する

1

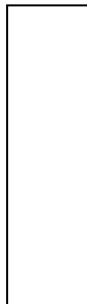
十分な

眠
をとる

10

金づちで氷を
砕く

9

撮影現場で
監督が指示を出す

8

戦場に

煙
のにおいが漂う

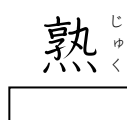
7

天才画家の

奇
な振る舞い

6

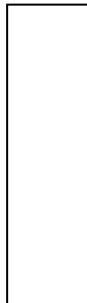
疲れて朝まで

熟
する

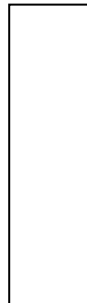
15

植民地の
総督府が置かれる

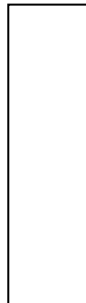
14

混雑した階段で
将棋倒し
が起きた

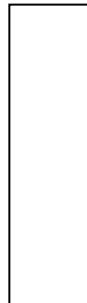
13

大波が岩に当たって
砕ける

12

機械で岩石を
粉碎する

11

祖父と
将棋を指す



じゅん2きゅう 52かん たんい6 B

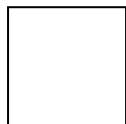
なまえ

/ 14



5

未払いの料金を

促そく
される

4

プロの

士し
を目指す

3

祖父と

将しょう

を指す

2

機械で岩石を

粉ふん

する

1

撮影現場で

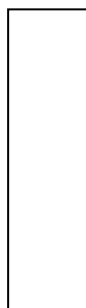
監かん

が指示を出す

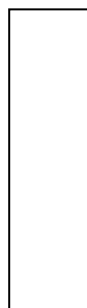
10

豊かな自然の恩恵を享じやう受じゆする

9

実験で硝じやう酸さんを薄める

8

歯並びを矯きやう正せいする

7

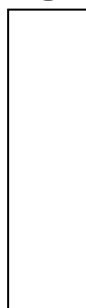
十分な睡すい眠みんをとる

6

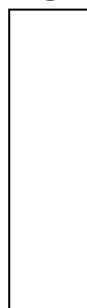
線路に

石せき
を敷く

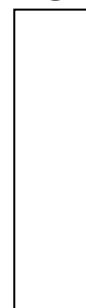
14

排ガスを脱だつ硝じやうする装置

13

暑い日は午ご睡すいをとる

12

便利な暮らしを当たり前に享じやう受じゆする

11

盆栽の枝を針金で矯きやうめめる



じゅん2きゅう 52かん ふりかえり6 A

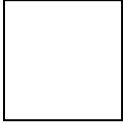
なまえ



/ 24

8

円安が



じん

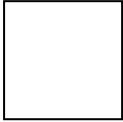
大

な影響を及ぼす

7

真

しん



じゅ

の養殖が盛んな湾

6

首相に経済政策を



けん

策

さく

する

5

部活のユニホームを



せん

洗

する

4

なすの



あさ

浅

け

を食べる

3

紅葉の



けい

谷

を歩く

2

値引きを店と



こう

交

する

1

川があふれて



こう

水

になる

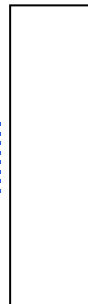
16

法律の公布文に
御璽が押される

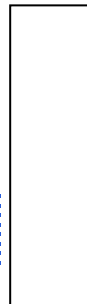
15

爵位
を受けられる

14

輪島塗の漆器
を買う

13

木陰のベンチで
涼む

12

実験で



しょう

酸

を薄める

11

十分な



すい

眠

をとる

10

防犯対策の



もう

点

を突かれる

9

風邪の



しょう

状

が長引く

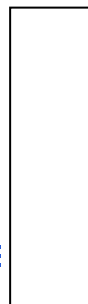
24

豊かな自然の恩恵を
享受する

23

暑い日の練習で汗
をかく

22

雲の間から富士山が姿
を現す

21

この町は漁業
がさかん

20

ぼくの町では去年の冬に雪がたくさんふった



19

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



18

歯並びを矯正する



17

仕事の愚痴を友人にこぼす





じゅん2きゅう 52かん ふりかえり6 B

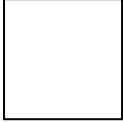
なまえ



/ 24

8

国の

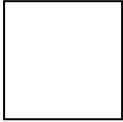


治

について学ぶ

7

手紙の最後に

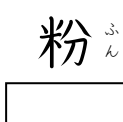


記

する

6

機械で岩石を



粉

する

5

骨折が



治

して部活に復帰する

4

玄関の



花

に花を生ける

3

熱いお茶が飲めない

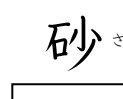


舌

だ

2

ラクダに乗って



砂

を渡る

1

敬愛する作家に



私

する

16

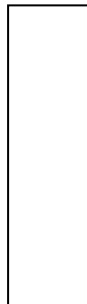
仏教では欲や怒りを

煩悩

と呼ぶ

15

新制度を漸次導入していく



14

太平洋の海溝を探索する



13

濃く入れた緑茶は渋い



12

微生物が川の水を浄化する



11

新しい子育ての



策

が始まる

10

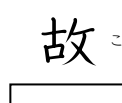
地



に備えて家具を固定する

9

テレビが



故

して見られない

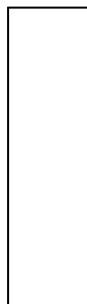
24

名人が棋聖の称号を得る



23

祖父と将棋を指す



22

撮影現場で監督が指示を出す



21

展望台からの眺望が見事だ



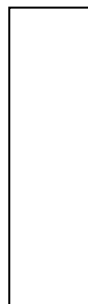
20

食中毒で下痢が続く



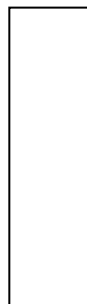
19

世の中の流行に疎い



18

音楽室で木琴を演奏する



17

返事まで三日の猶予をもらう





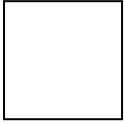
じゅん2きゅう 52かん ふりかえり6 B-2

なまえ



/ 24

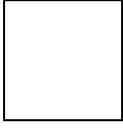
8

広こう

とした原野が続く

7

将来に

然ぜん

とした不安を抱く

6

女じょ

としての品位を保つ

5

紳しん士し女じょ

が集う

4

市長が市の

行ぎょう

を進める

3

日本の

府ふ

が発表する

2

広ひろ

の時計が十二時を指す

1

お祭りの

会かい

にテントが立つ

16

赤ワインの

渋しぶみみが強い

15

栗くりの渋しぶ皮かわをむく

14

組織の

自じ浄じやう

作用

が問われる

13

寺の修復のため

浄じやう財さいを募る

12

彼は

棋き界かいの第一人者だ

11

混雑した階段で

将しょう棋き倒たうし

が起きた

10

森に住む

山やま

を撮影する

9

姿勢が悪く

背せ

になる

24

検察が

起おこ訴そ猶なほ予よの処分を決めた

23

一刻の

猶なほ予よも許されない

22

先のことを

思おも煩わづ

うのはやめよう

21

近所付き合いが

煩わづ

わしい

と感じる

20

仏教の

東とう漸ぜんの歴史を学ぶ

19

数学の授業で

漸ぜん近きん線せんを習う

18

電線を地下の

共とも同どう溝こうに収める

17

マリアナ

海かい溝こうは世界で最も深い



じゅん2きゅう 52かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

洪

部首

5

涉

部首

4

淑

部首

3

涼

部首

2

浄

部首

1

洪

部首

12

漸

部首

11

漬

部首

10

漠

部首

9

漆

部首

8

溝

部首

7

溪

部首

18

猶

部首

17

猷

部首

16

猫

部首

15

爵

部首

14

煩

部首

13

濯

部首





じゅん2きゅう 52かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

疎

部首



5

甚

部首



4

瓶

部首



3

璽

部首



2

琴

部首



1

珠

部首



12

眺

部首



11

盲

部首



10

癒

部首



9

痴

部首



8

痢

部首



7

症

部首



17

硝

部首



16

碎

部首



15

矯

部首



14

督

部首



13

睡

部首





じゅん2きゅう 52かん 一字の音と訓

なまえ

/ 16



○の中の漢字の音読みと訓読みを、語に合うひらがなで□に記せ。

訓	場	音
8	7	
広 場	会 場	

訓	眺	音
6	5	
眺 め	眺 望	

訓	猫	音
4	3	
猫 舌	愛 猫	

訓	渋	音
2	1	
茶 渋	渋 滞	

訓	汗	音
16	15	
冷 や 汗	発 汗	

訓	姿	音
14	13	
姿 見	姿 勢	

訓	追	音
12	11	
追 い 風	追 記	

訓	去	音
10	9	
立 ち 去 る	除 去	





じゅん2きゅう 52かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24



次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

8 近所付き合いが煩わしいと感じる

7 兄は子煩悩な父親だ

6 輪島塗の漆器を買う

5 職人が漆細工を仕上げる

4 栗の渋皮をむく

3 監督が苦渋の決断を下す

2 冷涼な気候で育つ作物

1 縁側で夕涼みをする

16 機械に疎い父にスマホを教える

15 海外の取引先と意思疎通を図る

14 努力が報われず甚だ残念な結果に終わった

13 地震の被害は激甚を極めた

12 合奏で鉄琴を担当する

11 夏の夜空に琴座のペガが輝く

10 熱いお茶が飲めない猫舌だ

9 作家が愛猫との日々を記す

24 線路に碎石を敷く

23 交渉が腰砕けに終わる

22 崩れたフォームを一から矯正直す

21 中学生のときに歯列矯正を始めた

20 展望台からの眺望が見事だ

19 窓から港の夜景を眺める

18 大病からの快癒を祝う

17 旅の疲れが癒える





じゅん2きゅう 52かん じゅくごのくみた
て

なまえ



/ 20

6

溪流

5

苦渋

4

涉外

3

淑徳

2

納涼

1

洗淨

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

未定

読書

急行

左右

温暖

14

公爵

13

煩惱

12

洗濯

11

漸進

10

漬物

9

広漠

8

漆芸

7

地溝

20

国璽

19

木琴

18

珠玉

17

猶予

16

献策

15

猫舌





じゅん2きゅう 52かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



	音 ゾ ザ ウ ツ		訓 音 くろ くら コク (い)		訓 音 ひ ひ ひ ひ つめ レイ (やかす) (やす) (や) (える) (たい)
	・ 混雑 こんざつ ・ 複雑 ぷくざつ ・ 雑誌 ざっし		・ 黒星 くろぼし ・ 黒字 くろじ ・ 黒板 こくばん		・ 冷蔵庫 れいぞうこ ・ 冷水 れいすい ・ 寒冷 かんれい
	部首 雑 ふるとり 14画		部首 黒 くら 11画		部首 冷 にすい 7画

	訓 音 た た ラ ガ の の ク ク (しむ) (しい)		訓 音 う ダイ ナイ ち イ イ
	・ 気楽 きらく ・ 楽園 らくえん ・ 音楽 おんがく		・ 校内 こうない ・ 国内 こくない ・ 案内 あんない
	部首 楽 き 13画		部首 内 いる 4画





じゅん2きゅう 52かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>う (れる)</td><td>ジュク</td></tr></table>	訓	音	う (れる)	ジュク	<table><tr><th>音</th></tr><tr><td>テン</td></tr></table>	音	テン	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>とお (い)</td><td>オン エン</td></tr></table>	訓	音	とお (い)	オン エン		
訓	音													
う (れる)	ジュク													
音														
テン														
訓	音													
とお (い)	オン エン													
・熟読 (じゅくどく) ・成熟 (せいじゅく) ・熟語 (じゅくご)	・点線 (てんせん) ・地点 (ちてん) ・点数 (てんすう)	・遠方 (えんぽう) ・遠回り (とおまわり) ・遠足 (えんそく)												
<table><tr><th>部首</th><th>15画</th></tr><tr><td>熟 れんが</td><td></td></tr></table>	部首	15画	熟 れんが		<table><tr><th>部首</th><th>9画</th></tr><tr><td>点 れんが</td><td></td></tr></table>	部首	9画	点 れんが		<table><tr><th>部首</th><th>13画</th></tr><tr><td>遠 しんによう</td><td></td></tr></table>	部首	13画	遠 しんによう	
部首	15画													
熟 れんが														
部首	9画													
点 れんが														
部首	13画													
遠 しんによう														

<table><tr><th>音</th></tr><tr><td>ソ ソウ</td></tr></table>	音	ソ ソウ	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>ひ (る)</td><td>ほ (す) カン</td></tr></table>	訓	音	ひ (る)	ほ (す) カン		
音									
ソ ソウ									
訓	音								
ひ (る)	ほ (す) カン								
・ 空想 くうそう ・ 予想 よそう ・ 感想 かんそう	・ 干満 かんまん ・ 干し物 ほしもの ・ 干潮 かんちよう								
<table><tr><th>部首</th><th>13画</th></tr><tr><td>想 こころ</td><td></td></tr></table>	部首	13画	想 こころ		<table><tr><th>部首</th><th>3画</th></tr><tr><td>干 かん</td><td></td></tr></table>	部首	3画	干 かん	
部首	13画								
想 こころ									
部首	3画								
干 かん									





じゅん2きゅう 52かん はんたいとにたい
み

なまえ



/ 10

4

対

外交

3

対

簡略

2

対

純白

1

対

温暖

類
…類義語

対
…対義語

次の対義語・類義語を後の□の中から選び、漢字で
記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

しっこく・ないせい・はんぎつ・れいりょう

10

類

回顧

9

類

介入

8

類

安眠

7

類

死角

6

対

親密

5

対

禁欲

かんしょう・きょうらく・じゅくすい・そえん・ついそう・もうてん





じゅん2きゅう 52かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 豪雨で大好水が起きる

誤

正

2 微生物が川の水を場化する

誤

正

3 夏の夜に納漁の催しを開く

誤

正

4 敬愛する作家に私肅する

誤

正

5 古文書を鐘獵して論文を書く

誤

正

6 連休で高速道路が充滞する

誤

正

7 夏でも雪経が残る山

誤

正

8 断層に挟まれた地橋が湖になる

誤

正

9 乾疾の技法で仏像を造る

誤

正

10 ラクダに乗って砂博を渡る

誤

正

11 外国人観光客が禅増する

誤

正

12 古い洗宅機を買い替える

誤

正

13 仏教では欲や怒りを凡悩と呼ぶ

誤

正

14 酌位を授けられる

誤

正

15 作家が愛秒との日々を記す

誤

正

16 給食の魂立を考える

誤

正

17 返事まで三日の郵予をもらう

誤

正

18 守玉の短編を集めた本

誤

正

19 音楽室で木勤を演奏する

誤

正

20 歴代の皇帝が玉磁を伝える

誤

正

21 玄関の花便に花を生ける

誤

正

22 円安が仁大な影響を及ぼす

誤

正

23 卒業後は友人と阻遠になった

誤

正

24 事故の後遺償に苦しむ

誤

正





じゅん2きゅう 52かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



祝		寮		壊	
	訓 いわ (う)	音 シユ シユク	音 リ ヨウ ウ		音 ジ ヨウ ウ
	・祝辞 しゅくじ ・祝賀 しゅくが ・祝日 しゅくじつ	・入寮 にゅうりょう ・寮費 りょうひ ・寮生 りょうせい		・土壌学 どじょうがく ・土壌汚染 どじょうおせん	・土壌 どじょう
	部首 祝 しめすへん 9画	部首 寮 うかんむり 15画		部首 壊 つちへん 16画	

慶		充		償	
	音 ケイ	訓 あ (てる)	音 ジユウ	訓 つぐな (う)	音 シヨウ
・慶賀 けいが	・慶事 けいじ	・慶弔 けいちう	・補充 ほじゅう	・充電 じゅうでん	・充実 じゅうじつ
部首 慶 こころ 15画		部首 充 ひとあし 6画		部首 償 にんべん 17画	





じゅん2きゅう 52かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



全		爆		湿	
	訓 すべ (て) ま (ったく) ぜん (こく) ぜん (いん) あん (ぜん)		音 バク 爆発 爆竹 爆笑		訓 しめ (す) しめ (る) じょう (つ) しづ (げん) しづ (ど)
	部 首 全 いる 6 画		部 首 爆 ひへん 19 画		部 首 湿 さんずい 12 画

凡		宅	
	音 ハン ボン 凡人 非凡 平凡		音 タク 住宅 帰宅 自宅
	部 首 凡 つくえ 3 画		部 首 宅 うかんむり 6 画



じゅん2きゅう 52かん おなじおんのかん
じ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 敬愛する作家に 私 シ シユク する	7 町の百年を記念して 典 テ シユク を開く	6 生 セイ リョウ が食堂に集まる	5 荒 コウ リョウ とした原野が広がる	4 土 ド ジョウ を専攻する	3 台所に 水器 スイ を付ける	2 道路の 側 ソツ を掃除する	1 関東平野の 積 セキ 台地
16 伝統工芸の 芸 ゲイ を学ぶ	15 梅雨の時期は 除 ジョ シツ が欠かせない	14 就業規則に 弔 チョウ ケイ の規定がある	13 紅葉の 谷 コク を歩く	12 保育所の定員を 拡 カク ジュウ する	11 監督が 苦 ク ジュウ の決断を下す	10 電波が 干 カン ショウ して雑音が出る	9 教科書を 無 ム ショウ で配る
24 人 ジン の私にはまねできない	23 仏教では欲や怒りを 悩 ノウ と呼ぶ	22 雨で 洗 セン タク 物が乾かない	21 雨がふる前に急いで 帰 キ タク する	20 むずかしくて 然 ゼン わからない	19 地方の人口が 減 ゲン している	18 酸素と混ぜた水素が 発 ハツ する	17 広 コウ タク とした原野が続く

